

あなたのために 何時か、私のために

—たすけあい磯子スローガン—

も く じ

理事長挨拶 森 和泉	1
2017年活動報告	
4月～5月	2
6月～9月	3
10月～12月	4
1月～3月	5
訪問介護ご利用者満足度調査・デイサービス利用状況	6,7
『デイの家』	8,9
管理者:藤田 美佳 送迎:山田 喜之	
フロア:平尾 京子 調理:雨宮 千春	
ご利用者の作品	10,11
トールペイント:山田 邦子	
俳句:横井 政子	
手編みセーター:太田 フデ	
絵画・ステンドグラス:渡邊 謙	
コミュニティ	12,13
交流会「お花見」「夜会」「クリスマス会」	
ちえふくろう広報紙	14
ワーカーより	15
資格取得:田中 由佳 ケアマネジャー:塚田 久美子	
新メンバー紹介	
地域のお知らせ	16,17
○結 café ○洋光台文化を創る会 ○洋光台五街区みどりアップ委員会	

☆表紙は ワーカー百々 順子 による画です

ごあいさつ

今年も『たすけあい磯子』の活動記録である会報が出来上がりました。

この一冊で一年の活動を振り返ると同時に今後の活動についてのあれこれを考えています。

例えば、デイサービスは開所から6年を迎え、地域密着型通所介護となって早3年。地域との密着をどのように展開していくかはまだまだ模索中です。

今回の会報で「ご存じですか？洋光台」と題して、洋光台で活動している団体を紹介していますが、このように素晴らしい活動をしている団体が他にもたくさんあり機会を見つけて連携していきたいと思えます。

また始めたばかりのヨガ教室や食事作りなどもゆくゆくは地域へと広げていければと考えております。

最後になりましたが、包括支援センター、ご利用者の皆様、関係事業所をはじめ常日頃ご協力いただいている皆様に感謝申し上げます。

理事長 森 和泉

2018年度の活動報告を ご利用者向けのお誕生日カードのイラストと共にお届けします。カード作成はワーカー百々順子です。

4月



ビオラ

6日(木) 10:00~14:00

◆ミニ交流会 お花見ミステリーツアー
桜は咲いたかまだ咲かぬ? 当日までどこへ行くか秘密のバスツアーを行いました。



21日(土)

◆定例会 出席者37名
◆安全衛生委員会

- 個人情報保護法に伴う『たすけあい磯子』の基本的態度 読み合わせ
- 倫理と法令遵守 読み合わせ
- 議案書 読み合わせ

5月



ブルーデイズ

20日(日) ◆第17回総会 出席者38名
委任状16名



司会: 奈良 議長: 向井
書記: 山下・本村
議事録署名人: 山田・段
受付: 境・中釜



総会後の食事は楽しみの一つです。今回は「仕出し弁当にんじん」さん(W.Co ミズ・キャロット 港南ランチ)にお弁当を頼みました。「喜月堂」の最中もお土産に。



今回は役員の変更が行われました。勝山さん、廣瀬さん、小川さん、横田さんお疲れ様でした
再任: 塚田・藤田・森・山田
新任: 伊藤・早見・中釜・本村

◆感染症研修「感染症予防について」

講師: 佐藤 大輔先生

いつも楽しみにしている大輔先生の研修。誤嚥性肺炎の予防は、口腔内を清潔な状態にしておく事が大切だそうです。

- 感染予防の基本は手洗いうがい。
- 空嚥下をすることが口内の残食物をなくし肺炎の予防になる
- 嚥下能力はのどぼとけが2cm上下するか指をあてて確認できるなど学びました。

◆法人定例会 出席者29名

◆安全衛生委員会

今年度も会議の充実化をはかるため、定例会を法人と訪問の2つに分けて行うことになりました。



会報23号発行

6月



アジサイ

16日(土)

- ◆訪問定例会 出席者30名
- ◆安全衛生委員会
- ◆研修発表
 - 横浜みなみエリア サ責会議主催「介護技術研修」
 - 摂食嚥下(食べること・飲み込むこと)のメカニズムと嚥下予防
 - 体にやさしい 大腸がん・肺がん最新治療法
 - めまいのメカニズム

今年度は外部研修を積極的に受けていこう! 目標一人1回と銘打って、4月より研修委員を置き、訪問の定例会にて発表していくことになりました。



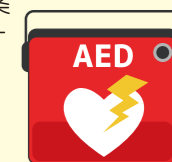
7月



さくらんぼ

5日(木) ◆AED研修 出席者 30名

2年に一度の必修研修、救命救急。いざというとき慌てないよう、しっかり研修しました。音声での案内があるので、怖がらなくて大丈夫! 『たすけあい磯子』にもAEDを設置しています。



21日(土) ◆法人定例会 出席者 32名

◆安全衛生委員会

8月



えだまめ

4日(土)

◆夜会 参加者 ご利用者13名 ワーカー10名
皆さん、楽しみにされています。今年で三回目の夜会となりました。

18日(土)

◆法人定例会 出席者30名
◆安全衛生委員会
◆研修発表

- 「生活リハビリ」
- 「薬を知って上手に付き合おう」
～抗生物質の正しい使い方～
- 高齢者の薬の知識

9月



かぼちゃ

13日(木) ◆ヨガ教室



以前より、デイサービス休業日の空いているフロアの活用について話し合ってきました。色々アイデアはありましたが、まずはメンバーでの活用をしようと、月一回講師を招いてヨガ教室を始めました。

15日(土) ◆訪問定例会 出席者30名
◆安全衛生委員会
◆研修発表

- 「W.Coとは フルバージョン」
- 「成年後見」

20日(木) ◆地域密着型通所介護
運営推進会議

10月

アケビ



10日(水) ◆わくわくワークフェスタ2018

毎年秋に県民センター展示場で開催している「わくわくワークフェスタ」は、今年で5回目となりました。働きたいけれど1歩が踏み出せない…と悩んでいる方に県内で活動しているワーカーズ・コレクティブ(W.Co)の事業や働き方をわかりやすく紹介しています。W.Coが作るパンや惣菜など美味しいもの・素敵なものの販売コーナーやW.Coが行う事業の体験コーナーもありました。



17日(日)

- ◆中間監査

21日(日)

- ◆研修「認知症について」
- ◆研修「虐待について」
- ◆法人定例会 出席者38名
○半期見直し
- ◆安全衛生委員会



年に数回行わなければならない必修研修。定例会の限られた時間で行うことが段々と難しくなり、10月の定例会は日曜日に行い、研修も盛り沢山で行いました。



25日(木) ◆ヨガ教室

30日(火) ◆通所介護事業実地調査

11月

秋



10日(土) ◆東日本復興支援まつり



今年で6回目となる東日本大震災・復興支援まつりが臨港パーク芝生広場で開催されました。家事介護部門として、手作りのものバザーを行いました。天気にも恵まれ、たくさんの来場者がありました。

17日(土) ◆デイサービス避難訓練

火災を想定した避難訓練をご利用者にも協力いただき行いました

- ◆訪問定例会 出席者33名
- ◆安全衛生委員会
- ◆研修報告
○「接遇研修」
○「感染症対策指導者養成研修」
○「身体介護技術の基本のき」

20日(火) ◆訪問介護実地調査

25日(木) ◆ヨガ教室

三丁目の金山神社の例祭にて『たすけあい磯子』の名前の入った提灯が飾られました



12月

ひいらぎ



9日(日) ◆クリスマス会 洋光台地域ケアプラザ
参加者 ご利用者27名 ワーカー 35名



参加される方が年々増え、会場をケアプラザに移して3回目のクリスマス会です。

22日(土) ◆法人定例会 出席者30名

- ◆安全衛生委員会

○2018年もいよいよ終わり
定例会前に大掃除を行いました



1月

ツバキ



19日(土) ◆法人定例会 出席者32名

- ◆安全衛生委員会
- ◆研修報告

○「セラエクサ」

中原苑で行われた、脳活・心活・生活を中心としたエクササイズ。頭と心と体の積極的な健康の獲得・回復・維持・向上を主たる目的とするエクササイズだそうです。

- ◆新年会 港南台「千の庭」にて

24日(木) ◆ヨガ教室

2月



アネモネ

14日(木) ◆共育講座「W.Coとは？」サテライト版

いつもは出かけて行って受ける講座ですが、初めて『たすけあい磯子』にて、連合会の木村さんと小池さんに出張いただき行いました。近くのW.Co『ハッピーママプロジェクト』(保育)と『港南たすけあい心』(家事介護)の方も参加くださいました。今一度学んだことにより、以前よりも身近になった感じがしました。



16日(土) ◆訪問定例会 出席者33名

- ◆安全衛生委員会

- ◆研修「結核・感染症について」

結核を発症したご利用者がいらっしまったため、急遽 産業医である『洋光台ひろ内科クリニック』の池田友紀博先生に研修を行っていただきました。多くの方が結核に感染しても必ず発病するわけではないというお話を聞き、安心しました。健康であれば、菌を吸い込んだあと、免疫によって結核菌を抑え込めるそうです。

- ◆研修報告 ○「地域包括ケアシステムの強化」
○「精神疾患を持つ親への対応と支援」

28日(木) ◆ヨガ教室

3月



クリスマスローズ

7日(木) ◆地域密着型通所介護運営推進会議

12日(火) ◆デイサービス避難訓練地震を想定した避難訓練

14日(木) ◆社員食堂(仮)

今年推し進めてきたデイサービス休業日の活用と『たすけあい磯子』第三の働き方の一つとして、メンバーの昼食づくりを行いました。メニューは親子丼と野菜炒め、みそ汁とフルーツでした



16日(土) ◆法人定例会 出席者27名

- ◆安全衛生委員会
- ◆研修報告 ○「ふまねっと運動」

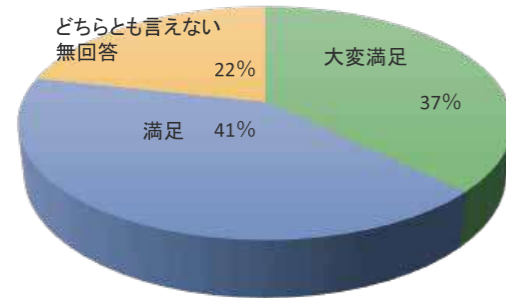
歩行機能の改善効果・認知機能の維持、改善効果があるとのこと。デイでもさっそく取り入れています。

28日(木) ◆ヨガ教室

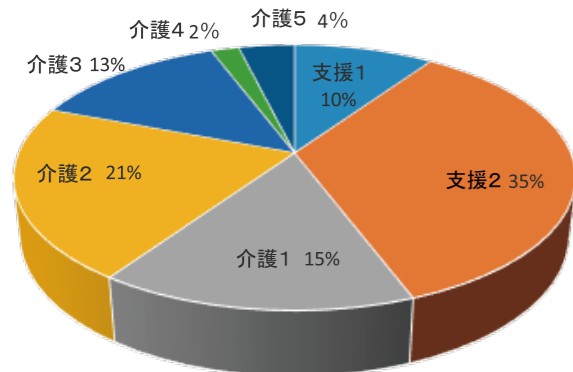
今年度は2年ぶりにご利用者の皆様の満足度アンケートを実施しました。アンケートにご協力くださった皆様、ありがとうございました。ご指摘のあった部分など、改善しより良いサービスに努めたいと思います。

訪問介護 ご利用者満足度調査		はい	えとど ないも ちら	いい え	無 回 答
1	安心してサービスを受けていますか。	51	1	0	0
2	受けるサービスはどのヘルパーでも同じですか	33	5	10	4
3	事務所やヘルパーは、生活や介護に関する情報提供・相談・助言などを行っていますか	45	5	2	0
4	ご本人やご家族のプライバシーは守られていますか	47	4	0	1
5	ヘルパーはあなたの気持ちを大事にしていると思いますか	49	3	0	0
6	ヘルパーは礼儀正しく丁寧に対応していますか	51	1	0	0
7	事業者は計画を作るとき、ご本人や家族の状況など要望をよく聞いていますか	36	4	0	12
8	あなたの計画についての説明はわかりやすかったですか	34	1	0	17
9	サービス内容や利用方法の説明はわかりやすかったですか	30	2	0	20
10	ヘルパー訪問について不満や要望を事業所に気軽に言うことができますか	41	4	1	6
11	職員は不満や要望にきちんと対応してくれますか	41	5	0	6
12	困ったことを職員以外の人にも相談できることを知っていますか	30	7	9	6

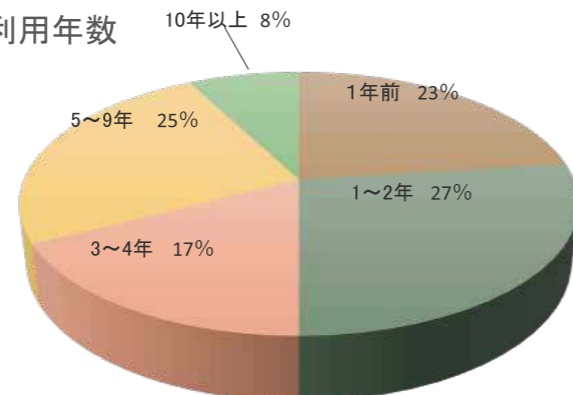
たすけあい磯子への満足度



介護度

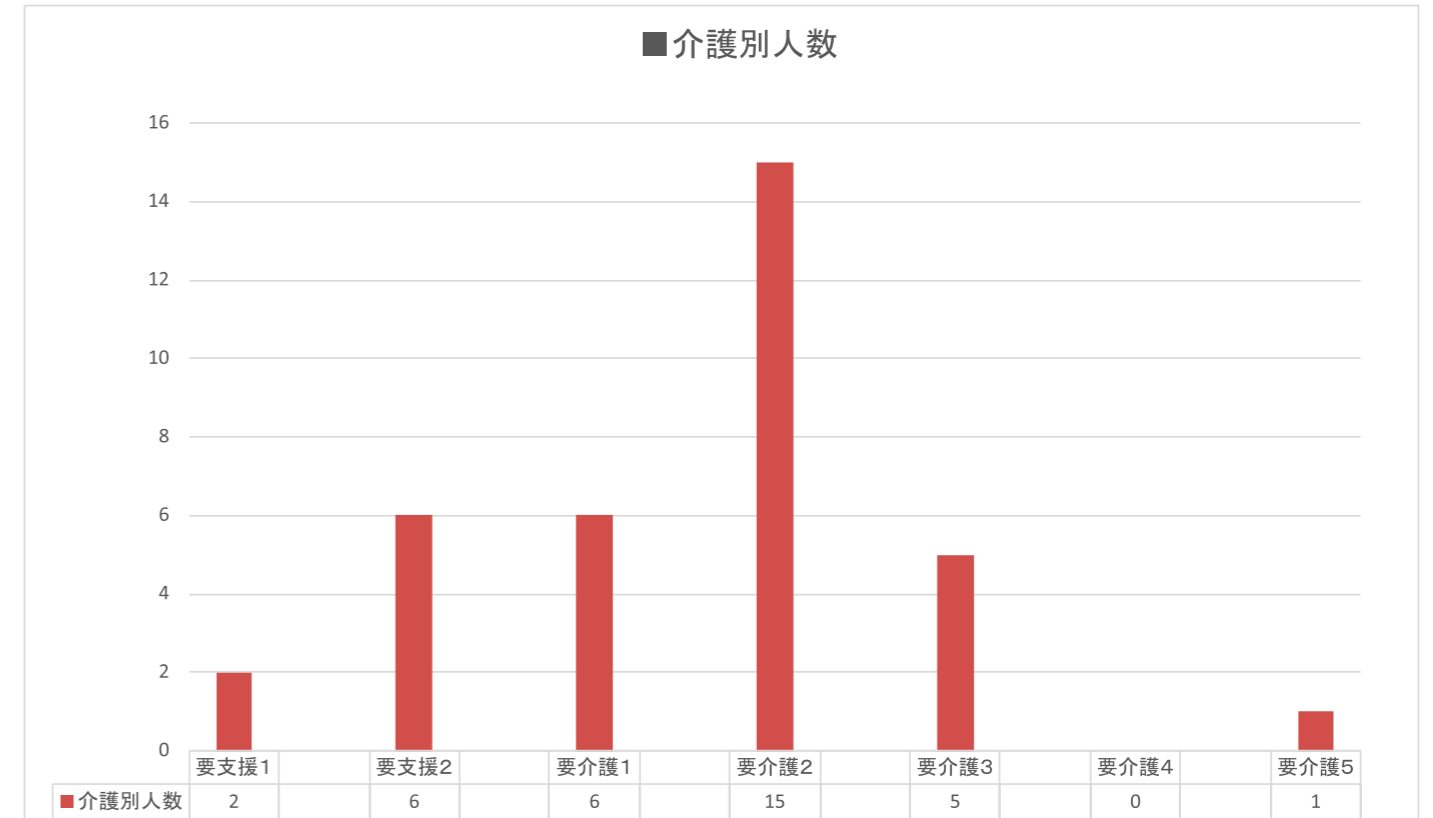


利用年数

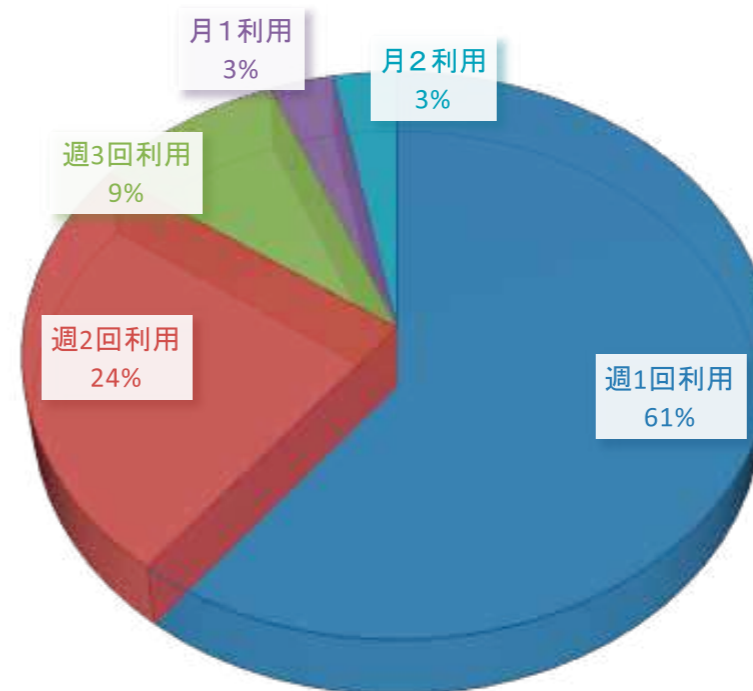


■世帯状況

独居	日中独居	高齢者世帯	同居
11名	8名	5名	11名



■利用回数人数



週1回利用の方が大部分を占めています。また開所の頃から利用されている方の中には、6年経ち、介護度が上がって車椅子利用になられても、デイを気に入って通ってくださっています。



お正月



節分



7月の壁画「海の仲間たち」
雑誌レクリエ2019年1,2月号に掲載されました
今年度は壁画作りにも力をいれました



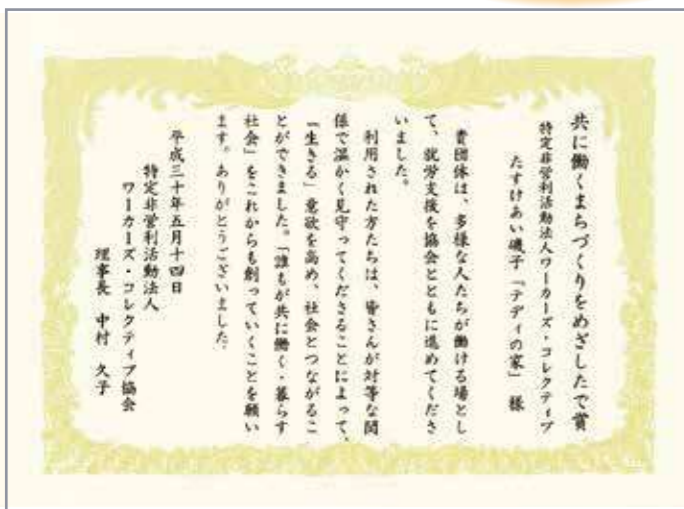
お花見



藤棚

6月 『テディの家』5周年を記念して、近隣の方へお礼のご挨拶にうかがいました

9月・3月 地域密着型通所介護事業運営推進会議を五街区や四街区の自治会長をはじめ、近隣の民生委員の方を迎え行いました

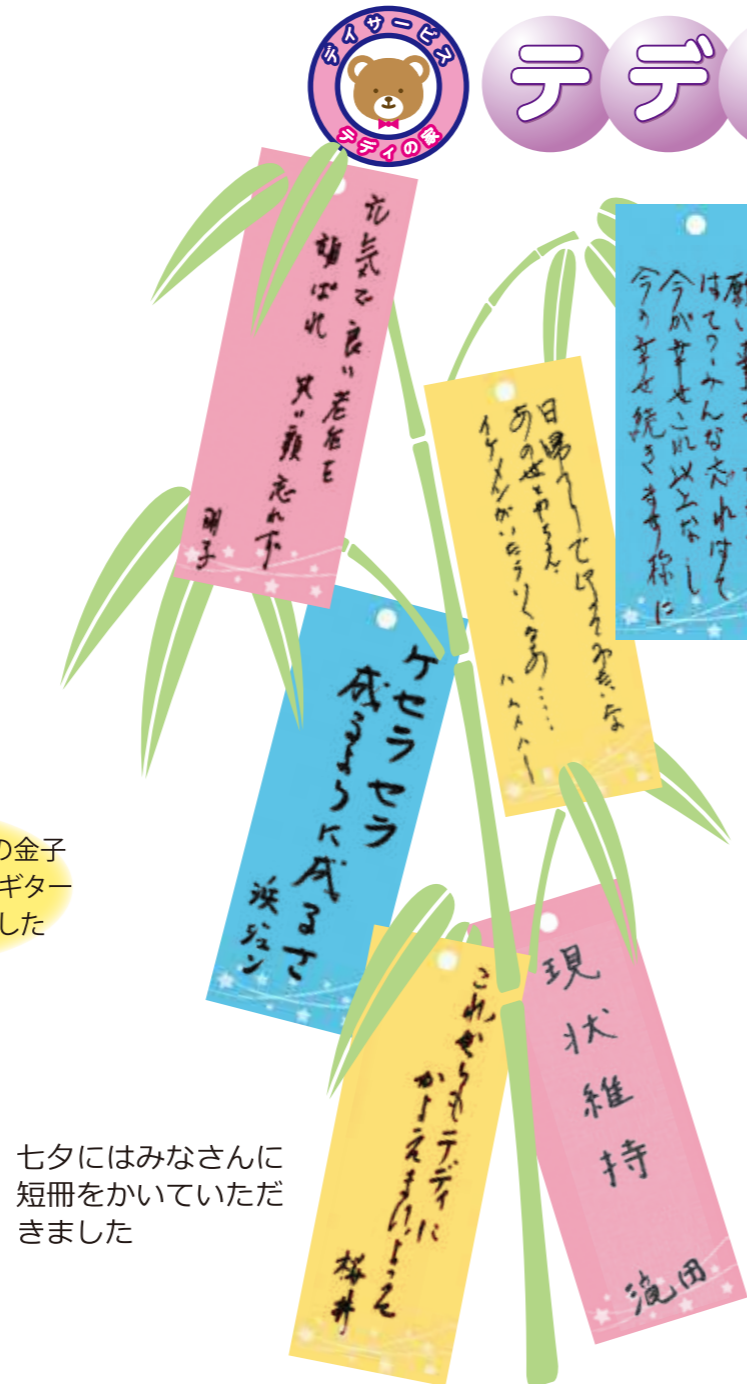


『テディの家』が開設されてから、W.Co協会の就労支援事業に協力しています。6年の間に福祉に関心のある6人の方が就労準備期間として、数か月から1年間の時間をかけて社会復帰を目指しました。数名の若者は資格取得を目指し晴れ晴れとした気持ちで卒業し、数名は『テディの家』のスタッフになり私たちと共に働いています。

9月 送迎車セレナに安全な乗降のため手すりを設置しました

10月 「ナマズの孫」の金子さんがボランティアでギター演奏をしてくださいました

デイサービス業務を始めるに当たり、ご利用者の送迎ドライバーが居ないとのお話があり、たまたま前年12月末に定年退職していたためドライバーとして仕事を受けることになり、早いものですが私も勤務について約6年近くなりました。運転手としておこなっておりますが、安心して送迎に乗っていただけるように安全第一を心掛けて送迎してまいります。今後ともよろしくお願い致します。 送迎スタッフ 山田 喜之



七夕にはみなさんに短冊をかいていただきました



昼食では天ぷらバイキングなど、新しい試みも加えた四季折々、バラエティにとんだメニュー作りをめざしました



デイサービスが始まり6年目に入りました。開設当時の管理者、二代目の管理者、5年間成果を上げて本当に頑張られてこられました。その『テディの家』を引き継ぎ9月より管理者を受け継ぐこととなりました。機能訓練としてレクリエーションでは、食レク・体を使うゲーム・脳トレーニングなどに力を入れ取り組んでいます。昼食は見て、召し上がって喜んでいただけるよう調理スタッフが色々な試行錯誤を重ねてメニューを考えています。これまでに前管理者のお二人が築き上げてきた『デイサービス テディの家』まだまだ、勉強の日々ですが、明るく、元気なテディの家、利用者の皆さんが来てよかったと、元気に通っていただけるように、スタッフ一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしくお願い致します。 管理者 藤田 美佳

テディの調理を始めてから、食への係り方が変わりました。もちろん私自身も歳を重ねた事も大きいですが、おいしい+食べやすさや食べて栄養を補給してもらう事を考えるようになったからです。暦にそったレクリエーションや手作り昼食でも、旬を感じてもらえたら嬉しいです。ご利用者には顔を合わせた時や食札で、その都度フロアスタッフに当日状況を確認してもらい作業します。当日の体調もありますので、完食が難しい時もあります。それでも皆で顔を合わせ、食事ができることが貴重な時間です。それに少しでも対応出来るように知恵工夫、スタッフ一人ひとりの相乗効果もあり、ここで学べて働けることを楽しく感じております。

調理担当 雨宮 千春

山田邦子さんのトールペイント

細かい絵柄がとてもきれいで
他にも家中にたくさんの作品が飾ってあります



かわいらしい
スツールとテーブル



壁にかかったプレート

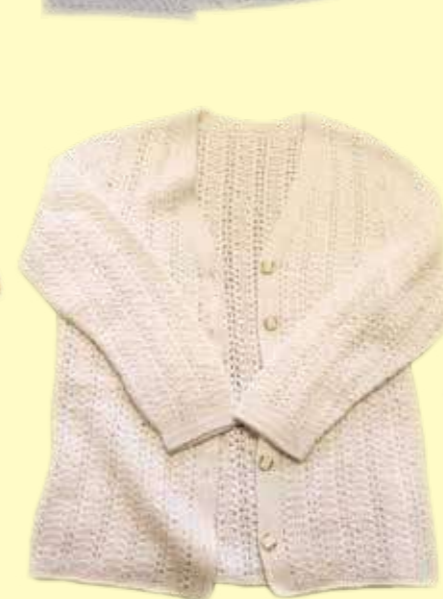
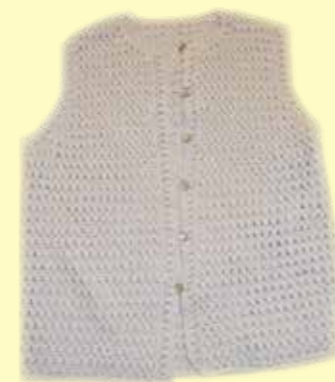


シックなチェスト



太田フデさんの手編みのセーター

70才後半だったと思います。主人とも「定年後何かやらなくてはね」などと語り合っ主人は鎌倉彫、私は好きだった編み物教室に通って楽しくお習いしてきました。あの頃は楽しく充実した日々だったような気がします。(ご本人より)



渡邊 謙さんの絵画とステンドグラス

絵は多摩川園から川崎方面を見た風景。ステンドグラスは30年前の作品だそうです。多彩な趣味、特技をお持ちの渡邊さんです。



横井 政子さんの俳句



大正生まれ、御年100歳

素敵な俳句です。情景が目に浮かぶようですね。

落のとう陽をつつみ込むふつくと

いわし雲きれいな海に泳ぎ行き

それぞれの齡重ねて春を待つ

寒雀卵の如くふくらみて

囀りを抱きて杜の大櫓

寄る波の藻屑の中の桜貝

明るさを一足早く土佐みずき

よそおいし梅は小鳥を招き入れ

4月6日(木)ミニ交流会「桜は咲いたかまだ 咲かぬ? お花見ミステリーツアー」

ご利用者 7名 ワーカー 11名参加

こればかりは自然の成り行き。結局3月中に満開を迎え、名残り桜を楽しみました。今回はそれを見越して、行先はわからないミステリーツアーと称して、バスの運転手さんがめぼしいところを巡っていただきました。富岡公園では牡丹やユキヤナギ、ハナニラが咲いていて少々寒空ではありましたが、十分楽しめました。



杉田臨海緑地公園



カモかも?



ハナニラが辺り一面に



つくし発見!



富岡公園



お花見の後は、港南台の「華屋与兵衛」にて春の御膳をいただきました。

8月4日(土)ミニ交流会「夜会」 16:00~18:30 ご利用者 13名 ワーカー 10名参加



夜会は男性陣の参加も多く、カラオケ好きな方がたくさんいらっしゃいます。自慢の十八番を披露し、楽しい時間を過ごしました。来年もぜひ参加したいという声がたくさんありました。



12月9日(日)クリスマス会

11:00~14:30 洋光台地域ケアプラザ

ご利用者 27名 ワーカー 35名参加



今年は、ハンドベルを購入! 時間のない中 練習しました 来年はもっと上手になるよう頑張りま~す



はじまりと終わりのあいさつは 藤田さん・塚田さん



司会の黒澤さん



シニアと子どもの音楽サロン「ナマズの孫」の皆さんによる演奏。代表の金子さんはデイサービスにもボランティア演奏に来ていただきました。



今回のお食事は手作りスープと『企業組合 W.Co ミズ・キャロット港南ランチにんじん』さんのお弁当



サンタと共にケーキをお届け!



平成 30 年 10 月 1 日 発行元 NPO 法人 人生まるごと支援(第 163 号)



『たすけあい磯子』が関わったご利用者の事例がNPO法人『人生まるごと支援』の広報紙に掲載されました



〒108-0014 東京都港区芝 5-27-5
NPO 法人 人生まるごと支援
TEL 03-3453-6210
FAX 03-3453-6208

【亡くなる 2 日前、ケアマネさんの覚悟】
ケアマネさんから「利用者さんのことで相談にのってもらいたいので病院に来てもらいたい」と連絡があり、私は急いで病院に駆けつけました。

ご本人は 60 代の女性 M さんで 10 年前にがんが見つかり、入退院を繰り返していましたが当日、急変をして救急で病院に運ばれました。そして主治医から、付き添っていたケアマネさんに「家族に連絡をしてください」と言われましたが、M さんにはキーパーソンになる家族がいないのです。

親族は入院して ICU に入っている姉とその一人息子だけで、息子さんに連絡をすると「母のことで手いっぱい、叔母さんのことに関わることはできない」と断られてしまいました。

ここで病院として困ることは二つあります。ひとつは現在の M さんの病状を伝え今後の医療方針を話せる人がいないこと。もうひとつは M さんが亡くなった際に対応してくれる人がいないことです。そこでケアマネさんが私に連絡をされたのです。

病室に伺うと M さんは意識がもうろうとしていましたが、何とか意思疎通は図れる状態でした。ケアマネさんが M さんに「お姉さんも息子さんも、お願いできる状態にないので三国さんをお願いしたほうが良いと思う」と話しましたが、M さんの中では、姉や甥が何とかしてくれるのではないかという思いがあり、直ぐに納得はされ

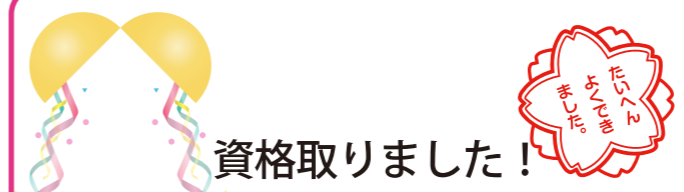
ませんでした。ケアマネさんが時間をかけて丁寧に話す中で M さんも納得され、私たちと見守り財産管理(緊急連絡先になり、主治医の話や聞き、入退院の手続き等を行う)と死後事務委任契約(死亡の第一報を受け葬祭業者への連絡、火葬の立会い等を行う)を病室のベッドの上で結びました。

それから 2 日後の早朝、病棟の看護師さんから「M さんの呼吸が止まりました」と連絡があり、私は直ぐに葬儀社に連絡をして病院に向かいました。ケアマネさんに連絡をすると、「M さんのお気に入りの着物があるので部屋に取りに行きたい」と言われ、一緒に M さんの自宅に行きました。葬儀は、ICU に入っているお姉さんはもちろん参列できませんし、甥御さんに連絡しましたが、「いつ病院から連絡が入るかわからず、待機をしているので火葬の立会いは難しい」とのことでした。そんな中、ケアマネさんとヘルパーさんが、出棺のお花入れと火葬に立ち会ってくれました。

今、振り返って見ると、本当にギリギリでした。病室でケアマネさんと M さんのやり取りを聞いていた時、この場で決めるのは難しいのではと、私は感じていました。しかしそれでは間に合わなかったのです。

亡くなる 2 日前に言葉を尽くして説得されたケアマネの I さんは、覚悟を持って M さんに接しているように見えました。

私も I さんのような真直ぐな後見人を目指していきたいと思います。 三国浩晃

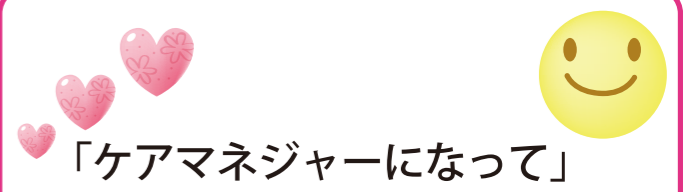


介護福祉士

資格取りました!

「今年は介護福祉士取るんでしょ?」そう言われて重い腰を上げて勉強し始めたその日、家族からの反対にあい家族の目を盗んでワークの合間にこっそり勉強しました。勉強できる時間が少ないので、効率のいい方法はないかと考え思いついたのが、ノートづくり。過去問で間違えたところを徹底的に調べてノートにしました。そして、意外と役立ったのは子供の家庭科、保健体育、社会の教科書。現代知識のカバーに役立ちそこから5問くらい拾えました。過去問を解いたのは最初と最後だけでしたが、最後に過去問を解いた時には手応えがありました。しっかりと向き合うことができなかつた試験ですが、合格はやはりうれしいものです。応援してくれた職場の皆さんありがとうございました。

一田中 由佳一



「ケアマネジャーになって」

ケアマネジャーの仕事は、とてもやりがいのある仕事です。ご利用者や、ご家族を支える為に色々な知識を持っていなくてはならず、コミュニケーションを取る事も大切です。

ご利用者の多くの方は「新しい年号になるのを見届けたい」「オリンピック迄は頑張る」と謙遜していますが、まだまだお元気な方が、たくさんいらっしゃいます。私の知らない事をたくさん教えて下さり、とても勉強になっています。

私もご利用者に負けない様に健康に気をつけて、常にアンテナを張る様に心掛けて行きたいと思っています。

一ケアマネジャー 塚田 久美子一

たすけあい磯子によろこそ♪ ①趣味・特技 ②自己PR ③抱負

- ① 音楽 歌と楽器演奏(ヴィオラ・オカリナ・コカリナ・ウクレレ・ピアノ)でボランティアをしています。
- ② 余りこだわりのない性格です。臨機応変、しなやかに何事も楽しんで生きていきたいです。
- ③ 介護に従事していた経験を生かして、少しでも皆さんのお役に立てればと思います。宜しくお願い致します。



内田 恭子さん



根本 のぶ子さん

- ① パッチワーク・俳句を少しづつ挑戦しています。運動も好きです。
- ② 動・植物が好きで今は猫 3 匹います。家庭菜園は主人と一緒に色々な野菜育てています。
- ③ 子供の頃からナイチンゲールに憧れて看護師希望でしたが、父の猛反対により叶いませんでした。今人生の後半にきて、何かできる事はないかと希望しました。

ご存知ですか？洋光台

2017年2月にコミュニティカフェとしてオープンした、結caféです。ご存知の方も、ご存知でない方も少しお付き合いください。「大人も子どもも集える場所がほしいね」と9人の仲間と4年間話し合い実験を重ね、ようやく開店できました。みんながつながれるよう、様々なイベントや講座、教室、サークル活動等を行い、店内はお年を召した方から子どもたちでにぎわっています。また、見守り活動にも力を入れています。「見守る」だけでなく、「見守り合う」関係っていいですね。そんな関係をここから発信していけたらと考えています。



ご好評いただいているランチは、主婦のシェフが友達をおうちに呼ぶような気持ちで、日替わりの「おうちご飯」をお出ししています。ほかにケーキ、飲み物も手作りを基本とし、心と体に優しい「食べるもの」を目指しています。

退職されて、お仕事に代わる打ち込めるものを地元で見つけようとしたMさん(83才)が、新聞にこんな嬉しい投稿をしてくださいました。

「とりわけ私の心を捉えたのは小さなコミュニティカフェ」「レコードコンサート、読書会、詩の朗読―。私の大好きな歌の日等があり、うれしくて早速参加。人々の和が広がり、温かいカフェだ。」今ではすっかり常連さん、私たちも元気をいただいています。

ぜひ一度ご来店ください。あなたの何かが見つかるかも知れません。このまちで幸せに暮らす人が一人でも多くなることを夢見て、笑顔でお待ちしています。結caféスタッフ 平野みき・五十嵐裕子



洋光台3丁目1-6 洋光台商事ビル1F
TEL: 045-353-9865



コナミスポーツさんの下です

行ってきました！

自分たちで育てた野菜やこだわりのお味噌で作ったお味噌汁もとてもおいしかったです
ランチを注文した後手作り作品をながめるひと時が楽しい時間でした
気さくなスタッフの方たちの対応が心地よくまた行きたいです

はまぎんこども科学館
ガーデンネックレス 2019

ガーデンネックレス横浜を受け、磯子区では「～磯子のまち花いっぱい事業～」を展開しています。はまぎんこども科学館前には縦3m横3mの立体花壇が設置され、マスコットキャラクターガーデンベアのパネルを囲むように花苗が植え込まれ、訪れる人の目を楽しませてくれます。



10年間続けた「洋光台美しい庭写真展」は2014年を最後にお休みしていましたが、4年の時を経て「はなの街洋光台」として再開しました。洋光台のすてきなお庭のお宅を撮影し、「音楽のつどい」や「洋光台地域ケアプラザ」にて展示を行っています。嬉しいことに「こんなキレイな所があるのね」「再開してくれてうれしいわ」などの声がきかれ、ご好評いただいています。

この写真展の前身である「洋光台美しい庭写真展」は洋光台を花があふれる街にしたいと、一人の方が写真撮影から展示まで全てやっただけでございました。再開にあたって、継続できるものにするために、メンバーを増やし活動をしています。お庭にとどまらず、洋光台全体を美しく飾ってくれる花も紹介していきたいと思っています。

今年も「はなの街洋光台」写真展を開催します。ぜひ、皆さんのすてきなお庭や洋光台にあるお花できれいな場所の写真を撮ってお送りください。お庭については、ご連絡いただければ撮影にうかがいます。撮影などお手伝いいただける方も募集しています。ご興味ありましたら、一度ご連絡ください。

「はなの街洋光台」実行委員会

問い合わせ先
洋光台地域ケアプラザ(澁谷)
電話:045-832-5191
メール:chiikikouryu-cp@y-chojukai.or.jp



澁谷 菜さん 五十嵐裕子さん 大長 卓也さん

洋光台五街区
みどりアップ運営委員会

横浜市立第四小学校・横浜市立第二中学校
・横浜市洋光台地域ケアプラザ・洋光台五街区自治会・みどりアップ委員会・光梅会



洋光台五街区自治会は2017年度から「花と緑の環境整備」に取り組んでいます。今年度には地域ケアプラザ第四小、第二中などと連携し『5街区みどりアップ委員会』を立ち上げました。洋光台地域ケアプラザ沿道200メートルにわたり50基のプランターが設置され、2月に幼児やその保護者、第四小の児童、地域の方々による「お花植え大会」が行われました。ケアプラザ周辺、小学校の周り、集会所にも花植えが行われました。プランターには第四小の児童が書いた絵が飾られています。五街区自治会長の森野さんは「花があることで笑顔が生まれ会話が生まれます。自分で植えれば愛着が持てる。仲間づくりにつながりますよね。『花咲く街はまほろば』という言葉のような街づくりをしていきたい」と今後も環境活動を活発化していくそうです。



横浜市「緑アップ」事業より助成金を受け平成30年度から3年間地域の「花と緑の環境整備」を進めます。老若男女多世代の協働により明るく笑顔と会話があふれる街づくりを目指します。